

トオヤマシラホシナガタムシ

兵庫県：要調査

Agrilus venticosus

環境省：－

種の概要

体長12mm程度。体色は緑色で、上翅に銀白色毛による斑紋を各4個備え、全体に強い金属光沢を有する。内側隆線は短いが明瞭で、翅端は丸い。成虫は7月～8月頃に見られる。



写真提供：北山健司

国内分布

本州

県内分布記録

宍粟市

選定理由

| 人為性 | | 特殊生息環境 | 学術性 | | |
|-------|--------|--------|-------|-------|----|
| 個体数激減 | 生息環境激変 | | 分布が極限 | 分布の限界 | 希少 |
| | △ | | ○ | | ○ |

特記事項

福島、新潟、富山、長野、鳥取の各県で記録がある。兵庫県では未記録だが、宍粟市波賀町音水溪谷から採集されている。

保護上の留意点